

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第11回)開催結果の概要

1. 日時：平成24年2月29日（水）13:30～15:30

2. 場所：合同庁舎2号館8階会議室

3. 出席委員：第1部会 会長 今岡 務 広島工業大学環境学部
 第1部会 委員 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授
 第1部会 委員 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究所

4. 議事次第：

(1) 審査対象工事の全体説明

審査対象工事件数・・・全26件

<件数の内訳>

・技術提案の審査（入札前審査・・・4件）

表1【標準型（Ⅱ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	2	-	2
計	0	0	0	2	0	2

表2【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
AS舗装	1	-	-	-	-	1
建築	-	1	-	-	-	1
計	1	1	0	0	0	2

・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・7件）

表3【標準型（Ⅰ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
PC	-	-	-	3	-	3
計	0	0	0	3	0	3

表4【標準型（Ⅱ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
PC	-	1	-	-	-	1
機械設備	-	-	-	1	-	1
計	0	1	0	1	0	2

表5【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
AS 舗装	-	-	2	-	-	2
計	0	0	2	0	0	2

・開札後整理案件・・・15件

表6【標準型（Ⅰ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
鋼橋上部	-	-	-	2	2	4
PC	-	-	-	1	-	1
電気設備	-	-	-	-	1	1
暖冷房衛生	-	-	-	-	1	1
建築	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	5	4	9

表7【標準型（Ⅱ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
鋼橋上部	-	1	-	1	-	2
AS 舗装	-	-	-	1	-	1
セメント・コンクリート舗装	-	1	-	-	-	1
計	0	2	0	2	0	4

表8【簡易型】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
建築	-	1	-	-	-	1
電気設備	-	1	-	-	-	1
計	0	2	0	0	0	2

(2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全11件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・7件）

表9 総合評価落札方式

工種	総合評価落札方式	
	簡易型	標準型
調査・検討	2	-
計	2	0

表10 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	5	-
計	0	5	0

・評価項目・加算点の審査（入札前審査・・・4件）

表11 総合評価落札方式

工種	総合評価落札方式	
	簡易型	標準型
発注者支援	-	1
調査・検討	3	-
計	3	1

5. 主な意見の概要

(業務審査)

【道路交通円滑マネジメント分析検討業務】

- 業務名称が、業務内容と整合していないように思われる
→業務内容に合うように再考したい

【中国地方整備局技術審査業務】

- 応募者が1社のみとなっているが、新規参入しづらい業務内容か？
→公共サービス改革法に基づく「民間競争入札」を導入し、参入しやすい要件を設定しているが、技

術力が重要な業務であり、新規参入者が出ていないのが実状。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

◆第11回総合評価審査委員会 審査対象工事一覧

No.	事務所名	区分	審査対象工事		工事種別	種別	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	入札方式		総合評価方式				施工体制評価点		技術提案										施工能力							施工管理体制		備考							
			評価項目・加算点の審査	技術提案の審査					工事名	種別	WTO	入札方式	総合評価方式	地元企業活用促進型	施工体制確認型	不誠実な行為における減点項目	施工体制評価点①	加算点の合計②	高度技術提案型、標準型、簡易型 ①技術提案、施工計画			②企業の施工能力							③配置予定技術者の施工能力								⑤地域精通度・貢献度	⑥地元企業活用	⑦配置予定技術者の資格				
																			評価内容1	評価内容2	評価内容3	加算点	加算点	加算点	合計	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	カ)	ア)	イ)	ウ)	エ)					オ)	カ)	キ)	ア)
1	出雲河川	河川	⑩	○	斐伊川放水路大津地区河床保護外工事	河川構造物	一般土木	既設の鋼矢板二重仮締切を撤去し、分流部の河床部へ(L=1,000m、V=105,000m3)を撤去し、根固めブロックを製作し据付を行うほか、仮締切接続部への護岸工(二次製品)を施工するもの。	一般競争	標準型(Ⅱ型)	○	○	○	85.0	30	15	15	55.0	根固めブロックコンクリートの品質・耐久性向上	25	25.0	6.0	1.0	3.0	1.0	4.0	3.0	1.0	1.0	20.0	5.0	5.0	10.0										
2	出雲河川	河川	10	○	斐伊川放水路上塩冶地区河床整備工事	河川構造物	一般土木	スレーキングの著しい基礎岩盤部に、掘削後速やかに河床保護コンクリート板(標準:5m×5m×0.3m)を打設するもの。打設するコンクリートは約10,000m3になる。	一般競争	標準型(Ⅱ型)	○	○	○	85.0	30	15	15	55.0	河床保護コンクリートの品質・耐久性向上	25	25.0	6.0	1.0	3.0	1.0	4.0	3.0	1.0	1.0	20.0	5.0	5.0	10.0										
3	松江国道事務所	道路	10	○	尾道・松江自動車道大吉田南地区舗装工事	舗装	アスファルト舗装	排水性舗装(車道) A=15,700m2 擁壁工 1式 排水構造物工 1式 縁石工 1式 道路付属施設工 1式 橋梁付属物工 1式	一般競争	簡易型(実績重視)	—	○	○	55.0	30	15	15	25.0		10	0.0	6.0	1.0	3.0	1.0	1.0	4.0	2.0	1.0	19.0	5.0	5.0	1.0	1.0									
4	本局	営繕	9	○	宇部合同庁舎防水改修工事	建築	営繕	庁舎(既存)鉄筋コンクリート造地上5階地下1階建延床面積 約4,460㎡修繕一式外	一般競争	簡易型(従来方式)	—	○	○	66.0	30	15	15	36.0	騒音、振動、粉塵対策に関する技術的所見	10	10.0	6.0	3.0	1.0	1.0	1.0	4.0	2.0	1.0	2.0	21.0	5.0	5.0	0.0									
5	松江国道事務所	道路	○	—	仁摩温泉津道路湯里高架橋PC上部工事	プレストレストコンクリート	PC	4径間連続PCラーメン箱桁橋 L=357.0m A1橋台 N=1基																																			

No.	事務所名	区分	審査対象工事		工事名	工事種別	種別	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる 工事内容やサイト特性をわかりやすく 記載すること)	入札方式		総合評価方式				②加算点										備考							
			評価項目・加算点の審査	技術提案の審査						W T O	入札方式	総合評価方式	地元企業活用促進型	施工体制確認型	不誠実な行為における減点項目	①施工体制評価点				技術提案							施工能力				地域		
																施工体制評価点計①	品質確保の実効性	加算点の合計②	高度技術提案型、標準型、簡易型 ①技術提案、施工計画		②企業の施工能力		③配置予定技術者の施工能力				④企業の特長力	⑤地域精進度・貢献度	⑥地元企業活用	合計			
																			評価内容1	評価内容2	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)						カ)	ア)	イ)
14	本局	営繕	8	⑩	海保大学生寮その他耐震建築改修工事	建築	営繕	学生寮(既存) 鉄筋コンクリート造 地上4階建 延床面積 約7,359㎡ 修繕一式 第二実験室A棟(既存) 鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積 約1,220㎡	本工事は、既存学生寮及び第二実験室A棟の耐震改修主体の工事であるため、「耐震改修における施工上配慮すべき事項に関する技術的所見」を評価項目とする。	-	一般競争	-	○	○	66.0	30	15	15	36.0	10	10.0	6.0	3.0	1.0	1.0	1.0	4.0	2.0	1.0	2.0	21.0	5.0	5.0
15	本局	営繕	8	10	海保大学生寮その他耐震設備改修工事	電気設備	営繕	学生寮(既存) 鉄筋コンクリート造 地上4階建 延床面積 約7,359㎡ 電気設備 改設一式 本館(既存) 鉄筋コンクリート造 地上4階建 延床面積 約7,755㎡ 電気設備 改設一式外	本工事は、受変電設備改修を主体とした工事であり、受変電設備機器の更新時の配慮は、建物性能を実現する上で重要な要素である。	-	一般競争	-	○	○	66.0	30	15	15	36.0	10	10.0	6.0	3.0	1.0	1.0	1.0	4.0	2.0	1.0	2.0	21.0	5.0	5.0

日時：平成24年2月29日（水）13：30～

場所：合同庁舎2号館 8階会議室

平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第11回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会